

英語発音3者学ぶ

中高生と保護者 講師招き土曜講座

太田一高

県立太田一高(常陸太田市栄町、鈴木清隆校長)は10月30日、同校内で、同高生をはじめ、同校付属中生、さらに保護者も参加できる「土曜講座」を開講した。初めての講座は外部講師を招き、受験にこだわらず将来的に役立つ内容の一つとして、英語の発音についての講義が行われた。

同校によると、中高生、保護者の3者が共に学び合う講座の実施は、全国的に

も珍しいという。受講を希望した保護者3人、中学生7人、高校生12人の計22人

が参加した。

講師は英語発音クリニク「Yumi's English Boot Camp」(東京)の明場由美子

代表。「英語はリズムが命!カタカナ発音から抜け出そう」と題して講義。明場代

表が大学時代の留学やホームステイの体験で、あいさつなどが聞き取れなかった

エピソードを紹介しながら、発音をしっかり身に付ける重要性を強調。さらに

英語はリズムが大切とし、「一つ一つを正確に発音することは大事だが、それ以上

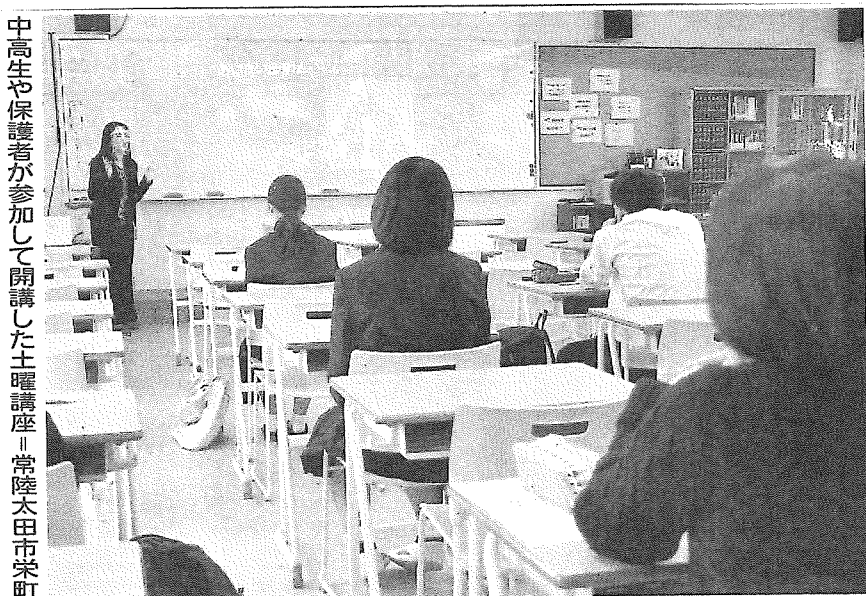
にリズムが重要。リズムがないと、会話のつじつまが合わなくなる」と英会話のポイントを伝えた。

太田一高1年の白石菜月さん(16)は「英語を話せるようになりたいと思って参加した。カタカナと英語の違いを実感したので習得し

たい」と感想。付属中2年の小島優果さん(14)は「発音に自信がなかったので受講を決めた。あいまい母音など、知らないことがいっぱいあった。練習して付属中の海外中学校体験留学で現地の人たちと楽しく話をし

たい」とメモを取っていた。同校では、将来的には定期的に「土曜講座」を開き、学校関係者に限らず、参加対象者を市内全域に広げ、太田一高を生涯学習の拠点にしたい考えだ。

(飯田勉)



中高生や保護者が参加して開講した土曜講座。常陸太田市栄町